

「美濃加茂市空家等対策計画（改定案）」に関する意見募集結果

1 目的

美濃加茂市では平成29年6月に「美濃加茂市空家等対策計画」を策定し、「安全安心な生活環境の保全」と「空家の有効活用」を図ることを目的として、空家の適正な管理や利活用などの対策を実施しています。

今回、計画期間の満了に伴い、「美濃加茂市空家等対策計画」の改定を進め、このたび計画の改定案をまとめました。つきましては、市民の皆様のご意見を募集します。

2 実施期間

令和4年5月9日（月）～ 5月27日（金）

3 周知方法

- (1) 広報みのかも（5月号）に『「美濃加茂市空家等対策計画（改定案）」についてご意見を募集します』と題して、パブリックコメントの実施について掲載
- (2) 美濃加茂市ホームページに、『「美濃加茂市空家等対策計画（改定案）」に関するパブリックコメント（意見募集）の実施について』と題して、パブリックコメントの実施について掲載
- (3) 美濃加茂市都市政策部都市計画課にて「美濃加茂市空家等対策計画（改定案）」の閲覧を実施

4 意見の提出方法

*意見提出者数 1人

*意見提出件数 1件

5 提出された意見と市の考え方意見内容

意見内容（1）	空き家問題は、美濃加茂市の当面の重要課題と思います、長寿高齢化に伴い国、政府は簡単に人生100年時代と言っていますが、私たち貧乏暇なしシニアから言わせてもらおうと、そんな頭の中で考えた通りにはならないと思います。様々な問題が複雑に絡みあって起きている空き家問題。私たちもその空き家問題に直面し困りはてました。まず、解体にかなりの金額が発生、助成金の予算枠がたったの2件／年、固定資産税100%住宅特例から外れてまい税金が年間増加する。無知による勉強のための時間を費やし、本購入、シニアになり給与大幅減額、施設入所待ちの年寄り問題、若い人の都会への流出、働
---------	---

	<p>き場所なし、介護離職、消滅都市増加などなど・・・病気でもよぼよぼでも働けて給与がもらえるのは、政治家と公務員くらい？大企業は努力義務で70歳定年（こんなの無理、左遷）働きたくても3K4K職場しかない、農業じゃ食べていけない。政策がコロコロ変わり継続しない、全くもって官僚、天下りの名ばかり管理職のやる気ゼロ問題、お局のいじめ、上司のパワハラなどなどが邪魔して、解体なんてなかなかできないのが現状でしょう。空き家バンクに登録しても近所があればこれ推測して噂する。空き家バンクに来る人が変な人なら最悪。要は、税金をとることばかり考えずにもっと未来に役立つ施設のために行政が買うか借りてくれるとか？したらどうですか？しかし、これにも問題が・・・年寄りが生きていたら施設代など高くなる、売却所得税支払など結局税金に消えていくだけです。土地持ち貧乏とはよく言ったものです。農地なら農転とか更に複雑、空き家は獣のすみか、不潔、危険極まりないとわかっていてもなかなか個人ではできないと思います。空き家を更地にしたら、何か優遇措置があるとかしてほしいです。シニアは本当に大変です。私達は、無理して解体したので、優遇してください。よろしく願いいたします。</p>
<p>ご意見に対する市の考え方</p>	<p>市では空家対策として、空き家バンク制度や空家の除却に要する費用の補助制度を実施しておりますが、今後も空家にしない対策や管理不全な空家の対策等に向けた制度の検討をまいります。</p> <p>また、空家を「問題」ではなく貴重な「資源」として捉え、民間事業者との連携を視野にいれた利活用や、地域の様々な活動の拠点として、地域課題の解決に資する施設としての利活用など流通促進や所有者に対する優遇措置について、国や県の施策も考慮しながら引き続き検討をまいります。</p>